

# 公表します 土岐市の家計簿

平成十七年度上半期(四月～九月)の財政事情

この公表は、市の財政状況を皆さんに理解していただくため、毎年二回行っているものです。

ここでは、平成十七年度上半期(四月～九月)の予算の執行状況と企業会計の業務状況などについてお知らせします。

## 一般会計

歳入の根幹である市税収入は、前年度と比較して減収となる見込みで、財源不足を基金繰入金によって補う状況となっております。

また、三位一体改革により、国庫補助金の廃止や地方交付税の見直しなど、地方は変動の時を迎えています。こうした状況の中、最小の経費で最大の効果が得られるような行財政運営に努めていきます。

今年度の一般会計予算は、九月末現在で、当初予算に前年度からの繰越事業費と三回の補正を行った結果、百九十

五億三千七百五十八万円となっております(表 参照)。

今年度上半期は、泉小学校教育事業・バーデンパークS OGI施設整備工事などを行いました。

## 特別会計

特定の事業を行ったり、特定の収入を特定の支出に充てたりするときは、一般会計と切り離して経理を行います。これを特別会計といい、本市の場合八種類あります(表参照)。

## 企業会計

病院事業や水道事業などは、それぞれ一つの会社で事業を

行っていると見立て、独立して経理を行うのが一般的です。これを企業会計といいます。

## 市債(長期借入金)

市の収入には市税などのほか、一時的に多額の支出を伴う学校・道路・下水道など、建設事業の財源として長期借入金(市債)があります。市債は、将来にわたって負担を残すこととなりますが、世間の公平負担の原則を尊重しつつ、返済能力の範囲内で運用しています(表 参照)。

今年度は、泉小学校教育・バーデンパークS OGI整備事業などで借り入れする予定です。

表② 市債の内訳

(平成17年9月末の現在高)

債目	金額
教育債	37億3,369万円
土木債	21億7,896万円
衛生債	16億6,674万円
商工債	7億5,842万円
民生債	7億2,015万円
その他	66億8,992万円
特別会計	
下水道事業債	181億3,890万円
農業集落排水事業債	1億3,820万円
企業会計	
病院事業債	58億9,835万円
水道事業債	75億4,195万円
合計	474億6,528万円







表① 一般会計・特別会計の収入・支出の概況(9月末現在)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	195億3,758万円	93億7,634万円	64億2,146万円
特別会計			
曾木地区市有林管理	107万円	10万円	75万円
下水道事業	35億6,563万円	4億6,422万円	14億5,022万円
交通災害共済	2,181万円	1,360万円	977万円
国民健康保険	57億9,203万円	23億1,563万円	22億5,635万円
自動車駐車場事業	7,462万円	4,316万円	864万円
老人保健	60億9,745万円	23億3,152万円	23億9,974万円
介護保険	30億0,077万円	10億0,951万円	12億8,110万円
農業集落排水事業	1億8,902万円	424万円	4,274万円

# 市税の負担状況

土岐市の人口を64,060人(10月末日現在)として市民一人当たりで計算すると…

## 市税負担額

固定資産税  49,216円	市民税  36,749円	都市計画税  8,092円	たばこ税  5,038円	軽自動車税  1,556円	その他 (入湯税ほか)  33円
---	---	--	---	--	--

合計 100,684円

※市税負担額は、収入見込み額を64億4,977万円として計算

# 企業会計の状況

水道事業や病院事業などは、それぞれ一つの会社で事業を行っているの見立て、独立して経理を行うのが一般的です。これを企業会計といい、本市の状況は下記の通りです。

## 病院事業の業務状況

平成17年度上半期の利用者数は対前年度同期比で、入院が497人(0.9%)増加し、外来(居宅介護サービス含む)が3,510人(2.9%)減少しました。

《施設整備》

▷ 医療機器購入 374万円

### 業務の状況

病院名	区分	利用者数	1日平均利用者数
総合病院	入院	55,816人	305人
	外来	115,724人	933人
駄知診療所	外来	6,611人	53人
合計	入院	55,816人	305人
	外来	122,335人	986人

施設名	区分	利用者数	1日平均利用者数
老人保健施設 やすらぎ	入所	16,744人	91人
	通所	3,025人	20人

※入所に居宅介護サービスの入所利用を含む。

### 経理の状況

病院名	区分	金額
総合病院	収入	33億8,170万円
	支出	35億0,054万円
	差引	△1億1,884万円
駄知診療所	収入	4,090万円
	支出	4,304万円
	差引	△214万円
合計	収入	34億2,260万円
	支出	35億4,358万円
	差引	△1億2,098万円

※総合病院に老人保健施設を含む。

## 水道事業の業務状況

平成17年度上半期の配水量は343万m<sup>3</sup>(対前年度同期比0.78%減)、これに対する有収水量は322万m<sup>3</sup>(対前年度同期比0.42%増)となりました。有収率は93.71%で、前年度同期に比べ1.12%増加しました。

《施設整備》

- ▷ 配水管新設工事 (4件・2,241万円)
- ▷ 配水管布設替工事 (2件・1,333万円)
- ▷ 公共下水道関連工事 (8件・7,140万円)

### 業務の状況

区分	業務量
配水量	3,434,842m <sup>3</sup>
有収水量	3,218,679m <sup>3</sup>
有収率	93.71%
給水件数	22,643件
給水人口	63,991人

※有収率=有収水量(料金となった水量)と配水量との割合

### 経理の状況

区分	金額
収入	8億4,752万円
支出	8億1,555万円
差引	3,197万円

